

# 取扱説明書

## ネットワークチューナー内蔵 SWR電力計

Model. **NT-510**  
(24~50MHz BAND)

- 次に⑩のCAL/SWRスイッチを引出しCAL側にし(PULL-CAL)、⑨のCALボリュームを少しづつ上げてゆきますと⑧のSWR表示メータの針が上の方に動きだします。最上点のCAL表示位置で止めます。この時、⑩のCAL/SWRスイッチをSWR側に押しもどしますと指針が下方向にもどりながら止まります。止まった点がその時のSWR指示です。

### ネットワークチューナー調整

- 次にネットワークチューナーの調整をします。⑧のSWR指示を見ながら③のネットワークチューナーのつまみ(TR-MATCHING、BALANCE、ANT-MATCHING)の3つをTR→ANT→BALの順に廻してSWR指示を最少に近づけます。(SWRが1に近づける)
- SWRが1又はその近くになったら送信電力を大きくしてCAL点の調整をもう一度行った後にSWRを表示させネットワークチューナーつまみを再度調整して、よりSWRを良くして下さい。これで送信機とアンテナが完全にマッチング出来ました。
- 但しもともとアンテナがSWR3以上の場合マッチングが出来ない場合があります。(SWR表示が1にならない)  
SWRが1.5より良ければそのまま運用してもかまいませんが(メータースケールがミドリ色)ネットワークつまみを調整しても1.5より悪い場合はアンテナ本体を少々調整して見るか、アンテナケーブルの長さを加減するかして、もう一度調整して下さい。

### 注意

- ◎本機は最大200Wまで使用出来ますが最初から、大電力での調整は出来ません。20W以下の電力でSWRが1に調整した後、電力を上げて下さい。チューナー部のバリコンを破損する事があります。又メーターの振り切れ等が故障の原因になります。
- ◎本機はアマチュア無線技師等の無線従事者が、その資格により責任をもって使用する機器です。一般民生機器ではありませんので運用の安全等には充分な注意の上御使用下さい。
- ◎また改良の為、予告なく仕様を変更することがあります。

## 株式会社 クラニシ

本社 東京都目黒区中目黒1-10-24共栄ビル  
PHONE 03(3793)3311 〒153  
サービス課 PHONE 03(3711)9510  
大阪営業所 大阪市淀川区木川東1-1-22  
淀川チェリーハイツビル  
PHONE 06(305)0151 〒532

### KURANISHI INSTRUMENTS

1-10-24 NAKAMEGURO MEGURO-KU, TOKYO 153  
TOKYO 03(3793)3311

### 保証書

No. \_\_\_\_\_

型名 Model. NT-510

販売年月日 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

お名前 \_\_\_\_\_様

ご住所 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_ ☎ \_\_\_\_\_

販売店名印

※販売年月日・販売店印なき物は無効!!



**KURANISHI**